

2023年度活動報告

東京への飛行機等を利用した 旅行と交流プログラム

2024年3月27日～29日

一般社団法人キッズラップ

報告内容一覧

1. 事業概要
2. 事業実施内容と成果
 - a. 東京への飛行機等を利用した旅行の実施
 - b. 地域住民との交流の実施
 - c. 宿泊体験の実施
 - d. 社会科見学訪問の実施
3. 成功要因
4. 課題と今後の展望
5. 結論

1. 事業概要

事業名：東京への飛行機等を利用した旅行と交流プログラム

期 間：2024年3月27日～29日

場 所：東京都

参加者：子ども19名、大人4名

事業目的：

飛行機を含むさまざまな交通手段を用いた旅行や地域住民との交流、宿泊体験を通じて、子どもたちの視野を広げ、将来像を豊かに描けるようサポートすること。また、社会科見学や体験を通じ、学びの機会と社会性の向上を図る。



2. 事業実施内容と成果

b. 地域住民との交流の実施

- 内容：地域住民と交流し、地元文化や生活習慣を学ぶプログラムを実施。
- 成果：子どもたちは異なる価値観や生き方に触れることで、自己成長とともに、居住地以外の地域や文化への関心が高まりました。
地域住民との交流が、新たな視点を提供し、広い視野を得る一助となりました。



2. 事業実施内容と成果

c. 宿泊体験の実施

- 内容：子どもたちとスタッフが寝食を共にし、生活リズムや習慣を定着させるプログラムを実施。特に、規則的な生活サイクルを再確立することを目標としました。
- 成果：不規則な生活を送っていた子どもたちは、この宿泊体験を通じて規則正しい生活習慣を身につけ、登校日数の増加や生活の安定化が見られました。また、家庭での自立的な生活スキルの向上にも寄与しました。



2. 事業実施内容と成果

d. 社会科見学訪問の実施

- 内容：日本航空や銀行等を訪問し、職員との交流を通じて職業に対する理解を深め、子どもたちに将来の夢や希望を描かせる機会を提供。また、キッザニアや東京タワー見学、ミュージカル鑑賞なども実施。
- 成果：職業体験や見学を通じ、子どもたちは社会性や協力の重要性を学びました。これにより、将来に対する具体的な目標や夢を描く力が強化されました。また、社会的な視点を養い、より大きな社会への関心を育てることができました。



3. 成功要因

1. 体験の豊富さ：多様な交通機関や施設の利用を通じて、子どもたちは新しい体験を得ることができ、好奇心と学びの意欲が喚起されました。
2. 異文化交流：地域住民や職場訪問を通じて、異なる価値観や文化に触れることで、広い視野と新しい価値観を獲得しました。
3. 生活習慣の確立：宿泊体験により、子どもたちは規則正しい生活リズムを身につけ、登校や学業にも良い影響を与えました。
4. 職業体験による学び：社会科見学では、職業や社会の現場に触れることで、子どもたちはより現実的な将来像を描く力を養い、社会性も向上しました。



4. 課題と今後の展望

多くの子どもたちは旅行中に成長を見せましたが、帰宅後に元の生活に戻ってしまうことが課題として挙がりました。今後は、継続的な成長を促すため、日常生活におけるロールモデルの存在が重要となるでしょう。また、より多くのスタッフを投入し、質の高い支援体制を構築する必要があると感じました。



5. 結論

本事業を通じて、子どもたちは多くの貴重な経験を積み、成長と学びの機会を得ました。今後も地域住民や多様な文化との交流を通じ、彼らの将来に対する希望や夢を支援し、社会性を養う取り組みを継続していく予定です。より多様で包括的な支援体制を整えることで、子どもたちがさらに成長し、充実した人生を歩むための基盤を築いていきたいと考えています。

